

令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（実施状況及び効果検証）

No.	事業名	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	総事業費 （円）	交付金 充当経費 （円）	事業開始 年月日	事業完了 年月日	効果検証	担当課
1	南相木村学びを支える応援給付金事業	<p>①②新型コロナウイルス感染症の収束が見通せず、さらに原油価格や物価高騰といったコロナ禍の影響が長期化している状況下において、令和3年度のコロナ禍の影響を理由とした中退者及び休学者は増加傾向にある。このようなコロナ禍の影響により、厳しい状況にある大学生等へのできるだけ早急かつ平等な支援として、大学生等に対し、1人につき10万円を支給する。</p> <p>③給付対象者19人×100,000円=1,900,000円（18節負担金補助及び交付金）</p> <p>④大学生等</p>	1,900,000	1,900,000	R4.9.30	R5.3.15	<p>【成果目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・給付対象者に対する給付率100% ・新型コロナウイルス感染症を理由とした大学等中退及び休学者0人 <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・給付率100% ・大学等中退及び休学者0人 <p>大学生等に対して現金給付の支援を実施することで、長期化するコロナ禍の影響による学生の中退や休学の防止に寄与できた。</p>	総務課
2	子育て世帯に対する小学校給食負担軽減支援事業	<p>①②コロナ禍において原油価格・物価高騰等に直面している子育て世帯に対する経済的支援対策として、小学校の給食費負担軽減を目的に令和4年度の給食費1人あたり年額58,000円相当額（教職員は除く）を負担する。</p> <p>③小学生41名×58,000円（1日当たり290円×200日）=2,378,000円（10節需用費）</p> <p>④生活者（保護者）等</p>	2,509,599	2,378,000	R4.4.1	R5.3.13	<p>【成果目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学生保護者の給食負担率0% <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・給食費負担率0% <p>小学生の給食費負担率を0%とし、コロナ禍における子育て世帯の家計への経済的な負担軽減に寄与することができた。</p>	教育委員会

3	原油価格高騰対応燃料券配布事業（R3予算充当分）	<p>①②コロナ禍において原油価格・物価高騰等に直面している生活者への支援を目的に、灯油及びガソリン等に使用できる燃料券（1人あたり12,000円）を配布。</p> <p>※村外での購入の場合には、領収等金額のわかる書類の提出と該当金額分の燃料券を返還してもらい、後日村から補助金を支払う。</p> <p>③総額12,040千円（うちR3予算分190千円） 燃料券970人×12,000円＝11,640,000円（10節需用費）・事務費400,000円（印刷・消耗品・郵送）</p> <p>④村民（燃料券配布）、事業者（換金費用補助）</p>	10,996,130	403,130	R4.9.16	R4.11.22	<p>【成果目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> 対象者に対する配布率及び使用率100% <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 配布率100%、使用率97.3% <p>原油価格・物価高騰による生活者の支援を通じて、地域内の買い控えを抑制し、商品券換金率97.3%と高い使用率となり地域経済の活性化に寄与した。</p>	住民課
4	原油価格高騰対応燃料券配布事業（物価高騰分）	<p>①②コロナ禍において原油価格・物価高騰等に直面している生活者への支援を目的に、灯油及びガソリン等に使用できる燃料券（1人あたり12,000円）を配布。</p> <p>※村外での購入の場合には、領収等金額のわかる書類の提出と該当金額分の燃料券を返還してもらい、後日村から補助金を支払う。</p> <p>③総額12,040千円（うちR4予算分6,566千円） 燃料券970人×12,000円＝11,640,000円（10節需用費）・事務費400,000円（印刷・消耗品・郵送）</p> <p>④村民（燃料券配布）、事業者（換金費用補助）</p>		4,491,000	R4.9.16	R5.1.4		
5	原油価格高騰対応燃料券配布事業（重点交付金分）	<p>①②コロナ禍において原油価格・物価高騰等に直面している生活者への支援を目的に、灯油及びガソリン等に使用できる燃料券（1人あたり12,000円）を配布。</p> <p>※村外での購入の場合には、領収等金額のわかる書類の提出と該当金額分の燃料券を返還してもらい、後日村から補助金を支払う。</p> <p>③総額12,040千円（うち重点交付金分5,284千円） 燃料券970人×12,000円＝11,640,000円（10節需用費）・事務費400,000円（印刷・消耗品・郵送）</p> <p>④村民（燃料券配布）、事業者（換金費用補助）</p>		5,284,000	R4.9.16	R5.3.24		